

地震や津波 知識深めて

門真の小学校で防災検定



子供たちに防災について、**「ジュニア防災検定」**の知識を深めてもらおう

府など後援)が18日、門真市北巢本町の市立北巢本小学校で行われた。同校の小学5年生38人が受検し、災害の知識や防災の考え方などの問題に真剣に取り組んだ。写真。

この検定は防災検定協会が昨年度スタート。協会によると、これまでに全国の6500人以上の小中学生が受検したという。学校単位での受検もでき、今回の

北巢本小での実施は、府内の公立学校では初めて。後、防災についての自由研究に取り組み、総得点が70

検定は初級、中級、上級 点で合格となる。

の3種類。地震や津波など 同校の5年生はこの日、災害の知識などを問う問題を解いたほか、家族で防災初級を受検。苗代敏男校長について話し合ったことを「受検をきっかけに、防災意識を高めていってほしい」と話した。まとめて提出。さらに今